

一本の木にすむ昆虫とクモ

熱帯雨林の一本の木にはどれほどの昆虫やクモが生息しているのだろうか？ フォギングによる調査を行った結果、約1,700種、12,000頭を超える昆虫とクモ類が得られた。最も個体数が多かったのはトビムシとアリで、甲虫やハエも種数、個体数ともに多い。カゲロウなどの水生昆虫やサソリなど、意外な虫たちも高い木の上に生活している。

調査場所：マレーシア エンダウ＝ロンピン自然保護区
調査年月日：2003年7月6日

調査木データ

樹種：Koompassia excelsa (マメ科)
樹高：約50m 胸高直径：80cm～1m

クモ類 昆虫類

調査で得られた総種数
1,705 種

- サソリ目 1種
- サトウムシ目 7種
- カニムシ目 5種
- ダニ目 9種
- トビムシ目 26種
- イシノミ目 12種
- カゲロウ目 4種
- トンボ目 2種
- シロアリ目 4種
- ゴキブリ目 11種
- カマキリ目 1種
- バッタ目 29種
- ハサミムシ目 2種
- ナナフシ目 2種
- シロアリモドキ目 8種
- シロアリ目 49種
- チャタテムシ目 56種

クモ目 217種

ハチ目 (アリ) 95種

コアリ目 (アリ除く)

2025

8

August

7

1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 31

9

1 2 3 4 5 6
7 8 9 10 11 12 13
14 15 16 17 18 19 20
21 22 23 24 25 26 27
28 29 30

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11 山の日	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

地球館の常設展示では、アジア熱帯雨林の多様性を具体的な数字で示すため、マレー半島の熱帯雨林で、「フォギング」という方法で調査された、1本の木にすむ昆虫とクモ類の実物標本を展示しています。調査対象のマメ科の超高木から1,705種、12,382個体の昆虫とクモ類が発見されました。(動物研究部：野村・井手・神保)



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science